

新潟県長岡市

地域の概要

長岡市は、新潟県の中部に位置し、日本一の大河・信濃川が市内中央をゆったりと流れ、市域は守門岳から日本海まで広がる人口約28万人の特例市である。

中越大震災をはじめとした相次ぐ災害を乗り越え、平成の大合併により、11の市町村が一つになり、「米百俵」のこころを受け継ぐひとづくり、市民協働の伝統に根ざすまちづくりを進めている。

保育士や子育てコンシェルジュが常駐する屋根付き公園の「子育ての駅」が市内全地域13カ所に開設され世代を超えた交流や子育て支援が行われている。

- ・人口:275,361人(平成28年4月1日現在)
- ・年間出生数:2,029人(平成27年)
- ・合計特殊出生率:1.45(平成27年)

子育ての駅千秋「てくてく」



【地図】

● 母子保健型

● 基本型



概況

1 場所: 母子保健型 子ども家庭課 支所市民生活課
基本型 子育ての駅

2 実施体制 (1)担当課: 子ども家庭課・支所市民生活課 (2)人数 保健師19人 助産師4人 栄養士1人 事務職員10人

3 設置開始時期:平成29年4月

新潟県長岡市

取組内容

長岡市子育て世代包括支援センター～妊娠から出産・育児まで切れ目のない子育て支援～

- 産後ケアコーディネーターを配置
支援が必要な妊産婦の情報を集約し、地区担当の保健師と一緒に一人ひとりのニーズに沿った支援プランを立て、必要な支援が円滑に行われるように調整し、妊娠・出産・育児まで一貫した支援を行う。
- 妊娠届出時に助産師・保健師が面談を行い全ての妊婦の状況を把握
- 産科医療機関と定期的な連絡会議を行い関係者で情報を共有
- 妊産婦の支援をよりきめ細かく行う体制を整備(主要事業については下記参照)
- 子育ての場で、常駐している保育士や子育てコンシェルジュに気軽に子育て相談

	産後デイケアる～む ままりら	産後デイケアる～む ままナビ (29年度開始)	ままのまカフェ	産後ケア訪問	産前産後寄り添い 支援訪問
実 施 場 所	マンションの1室	保育園(別棟)	子育ての駅等 (22カ所)	対象者の自宅	対象者の自宅ほか
対 象 者	きめ細やかな支援を必要とする妊産婦 (0歳児)	主に妊産婦(0歳児) * 就園前の希望者も 利用可能	主に0歳児とその家族	養育困難家庭で、きめ細やかな支援を必要とする産婦	身近に支援者のいない妊産婦
主 な 対 応 者	産後ケアコーディネーター(助産師)	保育士	母子保健推進員	助産師	母子保健推進員
対 応 者	助産師・保健師・栄養士・臨床心理士等	助産師・保健師・栄養士等	助産師・保健師・栄養士・歯科衛生士等		
内 容	ままの健康支援 妊産婦の相談、 産後の心身のケア	ままの学びの場 具体的な育児方法や 関わり方を学ぶ	親同士の交流の場 当事者目線での相談	産後のケアを実施しながら、育児知識を身につける	一緒に育児をしながら 寄り添う

新潟県長岡市

取組の評価(取組の効果や課題等)

- ・妊娠届出時から支援が必要な家庭を早期に把握し、支援に繋ぐことができている。ままりらやままのまカフェでは、助産師など専門職による育児相談や助言をすることで、母親の不安の軽減と悩みの解決につながっている。同じような悩みや不安を持つ母親たちと過ごすことで育児に関する情報交換ができ、孤立感を防ぎ産後うつ予防や先を見通した子育てを考えられるようになってきている。このように妊娠・出産後から切れ目なく支援することにより、安心して子育てできる仕組みが構築できた。
- ・地域で活躍している母子保健推進員と協働で実施していくことで、包括支援センターを拠点とし地域全体に子育て支援の意識が広がり地域のソーシャルキャピタルの醸成を促すことができている。

その他

◆ 取組の経緯、開始にあたって調整や工夫した点

核家族化、地域社会との関係の希薄化などの影響で、出産後に育児不安や戸惑いを抱えている産婦が多くみられている。生後2か月に行っている全戸訪問からも、体調不良や休ませてほしい、話を聞いてほしい等の声が多く聞かれ、産後の状態を良好にするために出産後早期からの支援の充実が求められていた。

地域の助産師や母子保健推進員など関係者と課題を共有し、一緒に事業を行っている。

◆ 特色・PRポイント

- ・母子保健と子育て支援部門が教育委員会で統合されているため、妊娠期から乳幼児期まで連携しやすい体制が整っている。
- ・子育ての駅、産後デイケアルームままりら、各支所など市民にとって身近な場所において、気軽に専門職や子育てコンシェルジュ、母子保健推進員など相談できる。
- ・ままりらは、リラックスして相談できる環境をとの思いからマンションの1室で行い、母子保健推進員がお子さんを見守る中で、じっくり相談できる体制を作っている。利用者からは、家庭的で落ち着いた雰囲気での相談しやすいと好評である。
- ・出産直後からの支援「ままりら」から、ハイハイ・初めてののおでかけの時期「ままのまカフェ」、遊びが盛んになった頃は「子育て駅」へと成長に沿った相談場所を整備。

新潟県長岡市

母子手帳の交付は保健師・助産師が全員に面接



ままのまカフェでの栄養相談



ままりうでの育児相談



子育ての駅の屋内公園



育つよろこび
育てる幸せ
みんなで子育てするまち
長岡